

令和4年度 上下水道統計

とうけい



1. 川口市の人口と世帯(家族)

- ・人口 60万4,894人
- ・世帯 29万9,580世帯



● 水道を使っている人口と世帯

- ・給水人口 60万4,891人
- ・給水世帯 29万9,579世帯



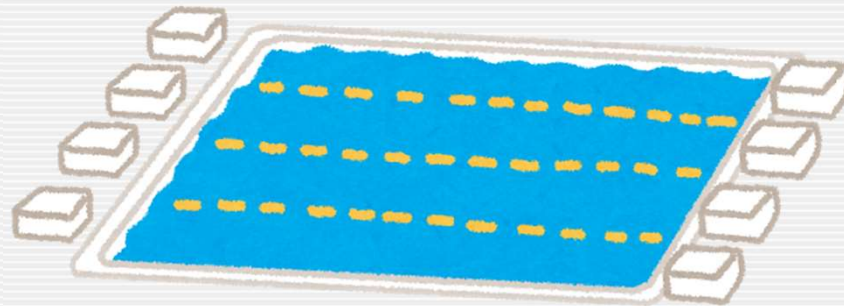
ほぼ100%!

令和4年度 上下水道統計^{とうけい}



2. 川口市の水道

- 年間配水量 6,287万 197 m^3
(上下水道局が1年間に各家庭や工場などに送った水の量)

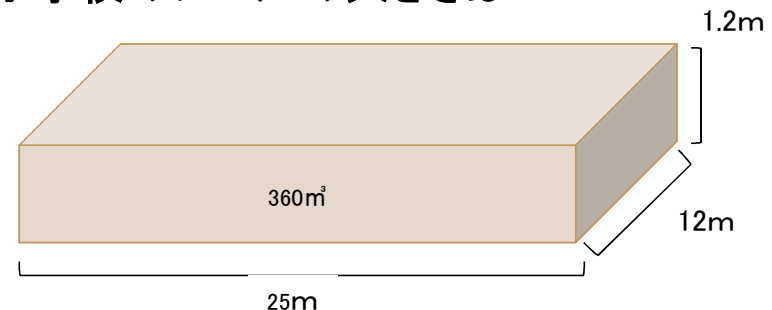


小学校のプール
約174,639^{はい}杯分!!

1 m^3 (立方メートル)とは？



小学校のプールの大きさは？

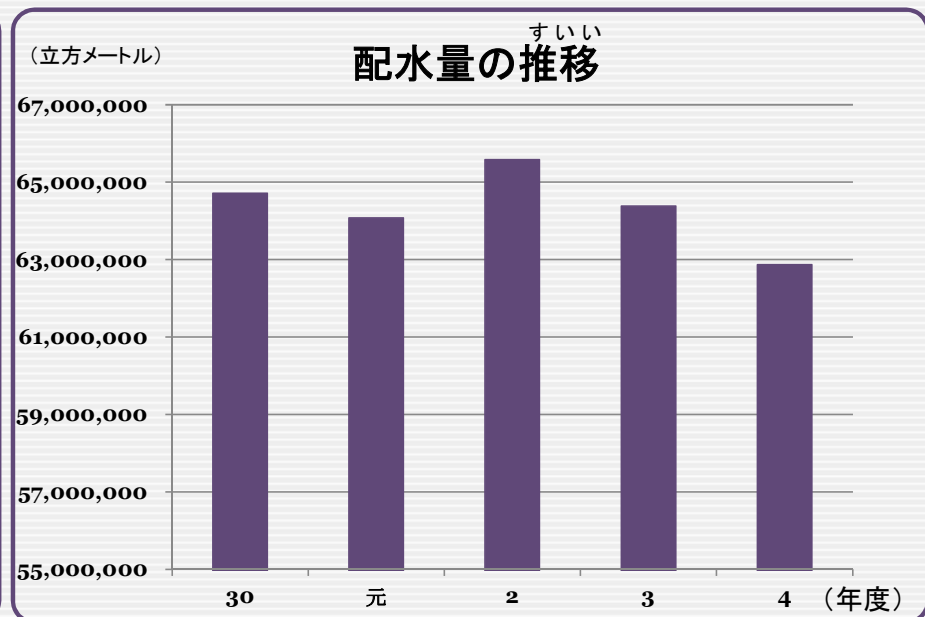
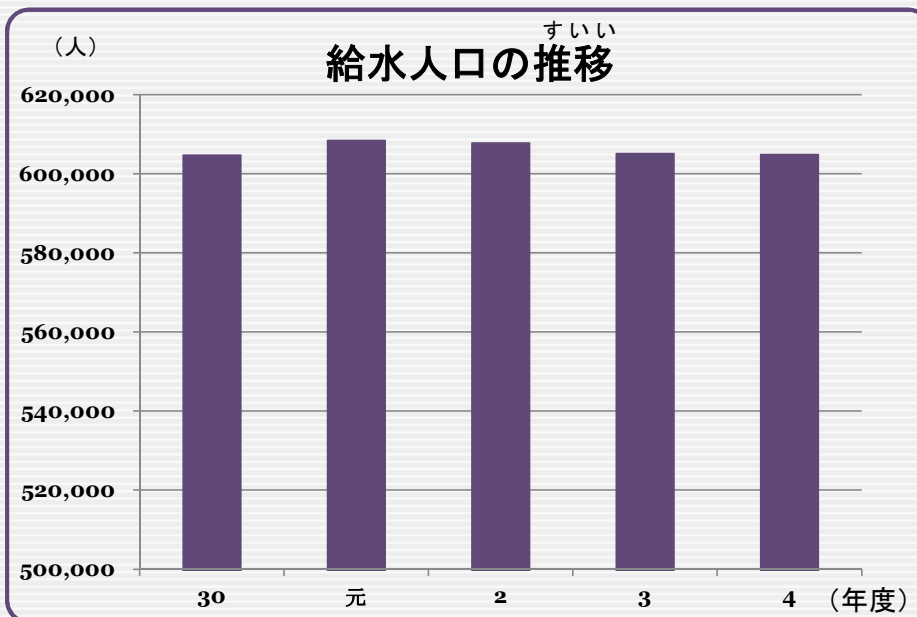


令和4年度 上下水道統計

2. 川口市の水道(続き)

市の人口と給水人口(水道を使っている人の数)は、令和元年度まで増加していましたが、令和2年度から少しずつ減少しています。

配水量(上下水道局から各家庭に送っている水の量)は、節水機器の普及や節水を心がける人が増えたことなどにより、令和元年度より減少傾向にあります。(令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、自宅で過ごす人が増えたことから一時的に増加しています。)



令和4年度 上下水道統計



3. 川口市の下水道

ふきゅうりつ
普及率(面積) 70.33%

せいび くいきない
整備された区域内に住む人口と世帯

人口 53万5,288人

世帯 29万9,579世帯

はいすいりょう
年間排水量 5,637万 569m³
(1年間に下水道へ排出された汚水の量)

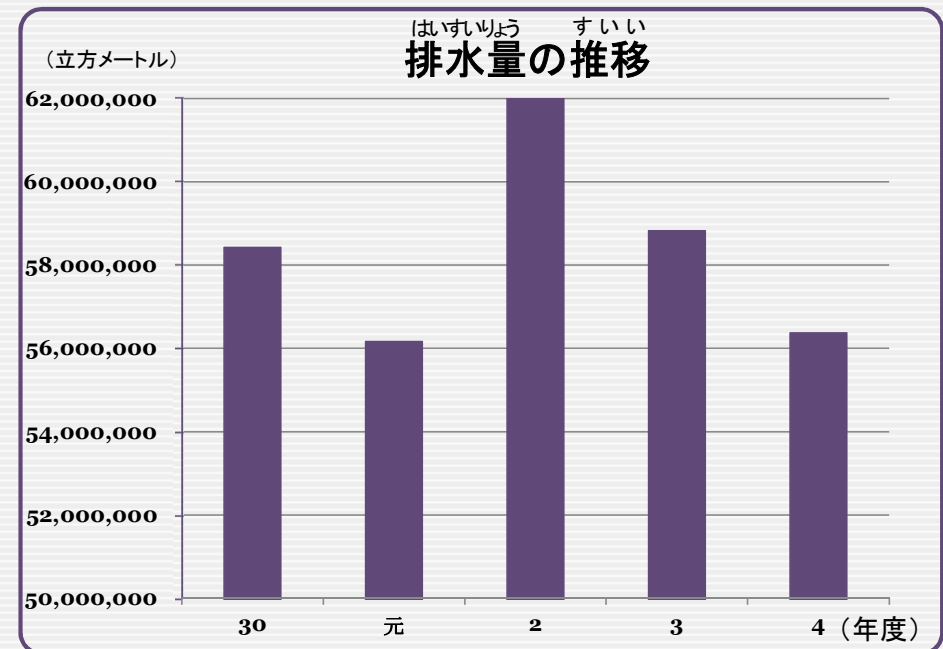
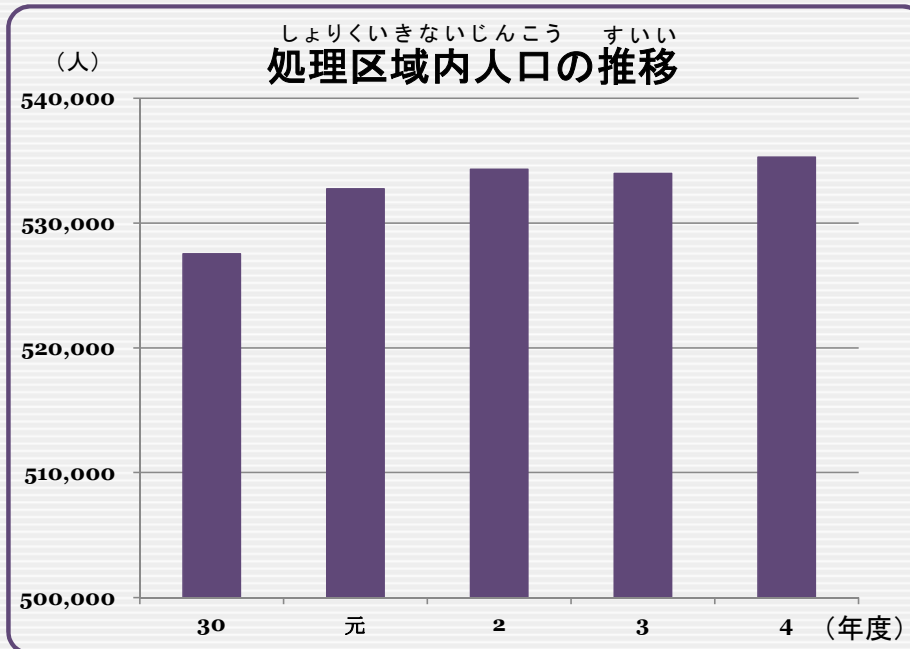


小学校のプール 約156,585杯分!!

令和4年度 上下水道統計

3. 川口市の下水道(続き)

処理区域内人口(下水道が整備された区域に住む人の数)は、令和3年度に減少したものの、下水道の整備を続けているため、全体として増加し続けています。
排水量(1年間に下水道へ排出された汚水の量)は、令和2年度に新型コロナウイルスの感染拡大により、自宅で過ごす人が増えたことから一時的に増加したものの、その後は再び減少を続けています。



令和4年度 上下水道統計

4. 水道工事

上下水道局では、古くなった水道管を交換する際や、新たに水道管を埋める際に、地震に強く、壊れにくいもの(耐震管)に交換して、自然災害などに備えています。

水道管を工事しているところ



令和4年度は1年間で、耐震管を約18km設置し、川口市内に埋まっている水道管の長さは、およそ1,488kmになりました。

～1,488kmってどれくらい？～

川口市内に埋まっている水道管を全てつなげると、埼玉県から沖縄県までの距離とほぼ同じ長さになります。



令和4年度 上下水道統計

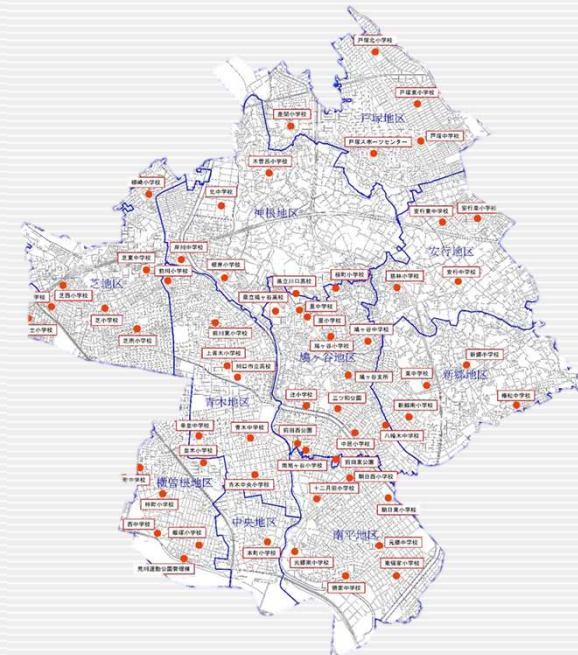
さいがいよう 5. 災害用マンホールトイレ

じしん さいがい ふだん
地震などの災害が発生すると、普段使っている
トイレが使えなくなることがあります。

さいがいよう ひなんじよ
災害用マンホールトイレは、避難所となる学校や
公園に専用の下水道管とマンホールを整備し、
その上に簡単なトイレを組み立てて使用するもの
です。

ちやくせつ おおぜい
下水道に直接流せるため、大勢の人が使う
ひなんじよ せいけつ たも
避難所のトイレでも清潔に保つことができます。

せっち
令和4年度は1年間で8か所設置し、
市内合計60か所になりました。



令和5年 3月31日現在